



2019. 5. 1

5月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸 YMCA ちとせ幼稚園

園庭の八重桜が満開になり、燕がやってきて、藤棚の藤も咲き始めました。

特に自力登園の皆さんは、藤花の蜜に集まるクマバチに驚かれるかもしれません。羽音が怖いですよ。クマバチが羽音を出して飛び回るのは縄張りを主張するため、時々向かってくるのも「縄張りに入るな」という警告のようです。でも、「手で払ったり、掴んだり」、つまりこちらから攻撃しなければ刺すことはないそうですから、あの音でこちらに向かってくとゾッとしますが、藤の花が咲いている間、ご辛抱ください。

新年度開始から3週間、年少組の子どもたちにとって幼稚園は未だ「自分の居場所」ではなくて、「新しい場所」でしょう。未知のものに対する興味が、お母さんから離れる不安に勝っている子もいれば、興味より不安が勝っている子もいます。今は、先生、お友だち、玩具、砂場、ブランコ、絵本、何でもいから「拠り所」になるものを見つけて、喜んで幼稚園へ来てくれるようになればと思います。幼稚園に蒔かれた「小さな種」のような子たちが、ここは安心して自分が根を張るところだ、そんな風を感じてもらえたらと思っています。

連休の過ごし方はご家庭によってさまざまだと思いますが、幼稚園で楽しんだ、嫌だった、笑った、泣いた、我慢した、頑張った、新年度開始からの3週間でそれぞれに過ごした子たちを、それでいいんだよ、よかったね、頑張ったねと認めてくださればと思います。

年主題 『ことばに満たされて ～ひびきあう～』

<年主題聖句> 「その人は流れのほとりに植えられた木」(詩編1編3節)

5月主題 『感じる』

<聖句> 「いつも喜んでいなさい」(テサロニケの信徒への手紙1 5章16節)